



博物館と学校のつながり

博物館の仕事というと、皆さんは何を想像しますか。展覧会や講座の開催、調査研究や資料の保存など、業務内容は多岐にわたります。その中でも博物館が力を入れているものに、学校との連携があります。

博物館には毎年、多くの小・中学生が見学に訪れます。原始・古代から江戸時代までの四日市の歩みを原寸大で再現した時空街道や、四日市の歴史が学べる学習支援展示など、

「博物館」「プラネタリウム」「四日市公害と環境未来館」の見どころなどを紹介します。

開館時間 9:30~17:00 (展覧会への入場は16:30まで)
5月の休館日 7日・14日・21日・28日(いずれも月曜日)
6月の休館日 4日(月)~11日(月)・18日(月)・25日(月)



教科書では学べない体験をしてほしいと考え、そのための教職員研修会も行っています。

また博物館の仕事に興味を持つ中学・高校生の職業体験や、学芸員の資格取得を目指す大学生のための博物館実習を受け入れています。イベントの準備、資料の梱包や展示作業など、実際に博物館の裏側で行われている仕事の一端を経験します。このような学校との連携が、博物館の役割を深く学ぶきっかけになればと思います。

市民の皆さんにも、博物館や学芸

員の仕事の一部を「ジュニア学芸員養成教室」や「大人の社会科」などで体験していただけます。バックヤードを見学したり、美術品の調査を体験したりしませんか。



昨年の博物館実習

問い合わせ先

博物館

(☎355-2700 FAX355-2704)



第31回

今年は
BANKO300th!

ボクたちの暮らす北勢地域で発展してきた「萬古焼」。瀬戸焼(愛知県)、常滑焼(愛知県)、美濃焼(岐阜県)と並んで東海地方を代表する焼き物の一つとして知られているよん。名前は知らなくても、四日市の地場産業である土鍋や急須は、みんな一度は見たことがあるんじゃないかな。

「萬古焼」という言葉は、創始者・沼波弄山が作品に押した刻印「萬古不易」からとられているよん。

市のマスコットキャラクター「こにゅうどうくん」のコーナーだよ。四日市の春の風物詩、「萬古まつり」は東海地方を代表する陶器市だよ。今年は「BANKO300th」の特別な催しもあるよ!

2018年は「沼波弄山翁生誕300年」を記念して、BANKO300thというプロジェクトが進められているんだ。ボクやお友達のポッターくんも、これまで以上にPRを頑張るよん!



四日市市PRイベント
「四日市STYLE in 大阪」

四日市の春の風物詩「萬古まつり」[5月12日(土)・13日(日)開催] 観光ブースでは、記念品として「BANKO300th」ロゴ入りピンバッジを配布するよん。数に限りがあるから、早めに来てほしいな。



BANKO300th
ロゴマーク

問い合わせ先

観光交流課

(☎354-8286 FAX354-8315)

有料広告掲載欄

みなと総合法律事務所

弁護士 杉岡 治 弁護士 森川 仁
弁護士 森田明美 弁護士 山本伊仁
弁護士 村林敏也 弁護士 櫻井大知

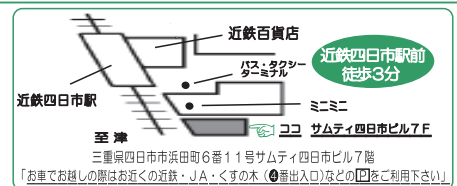
(三重弁護士会)

☎(059)354-3355(代)

受付時間 9:00~18:00 (土・日・祝除く)

【取扱業務】

商取引・不動産問題
交通事故などの損害賠償
相続・遺言・遺産
離婚 婚
破産・民事再生・債務整理
労働問題
刑事弁護
会社顧問・その他全般



「お車でお越しの際は近隣の近鉄・J.A.・くすの木(9番出入口)などの四をご利用下さい」

まずはお気軽に、ご相談下さい

相談料 60分10,000円 30分5,000円(各税別)

URL <http://minato-law.net>

みなと総合法律事務所 四日市 検索

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。